

概要

1 総括

平成15年12月31日現在における本市の工業(全事業所)の概要は次のとおりである。

- (1)事業所数は1,032事業所である。
- (2)従業者数は20,978人である。
- (3)製造品出荷額等は5,183億円である。

また、従業者数4人以上の事業所の概要は次のとおりである。

- (1) 事業所数は589事業所で、前年に比べ12事業所(2.1%)増加した。
- (2) 従業者数は20,095人で、前年に比べ775人(3.7%)減少した。
- (3) 製造品等出荷額は5,146億円で、前年に比べ5億円(0.1%)増加した。

指標

項目	14年	15年	対前年比較	
			増減数	増減率(%)
事業所数(所)	577	1,032	-	-
	うち4人以上	577	589	12 2.1
従業者数(人)	20,870	20,978	-	-
	うち4人以上	20,870	20,095 ▲ 775	▲ 4
製造品出荷額等(億円)	5,144	5,183	-	-
	うち4人以上	5,144	5,146 5	0.0

(注) 平成14年は従業者4人以上の事業所、平成15年は全事業所が調査対象

重化学工業と軽工業の比較

項目 産業別	事業所数	構成比	従業者数	構成比	製造品 出荷額等	構成比
重化学工業	339 事業所	32.8 %	11,169 人	53.2 %	3,395 億円	65.5 %
軽工業	693 事業所	67.2 %	9,809 人	46.8 %	1,788 億円	34.5 %

2 事業所数 (全事業所)

(1) 業種別

部門別では、重化学工業 339 事業所（構成比 32.8%）、軽工業 693 事業所（同 67.2%）となっている。

また、業種別にみると、「印刷・同関連産業」が 133 事業所（うち従業者 3 人以下は 68 事業所、従業者 30 人以上は 6 事業所）と最も多く、全体の 12.9% を占めている。次いで、「食料品製造業」 130 事業所（12.6%）、「家具・装備品製造業」 114 事業所（同 11.0%）の順となっている。

(2) 規模別

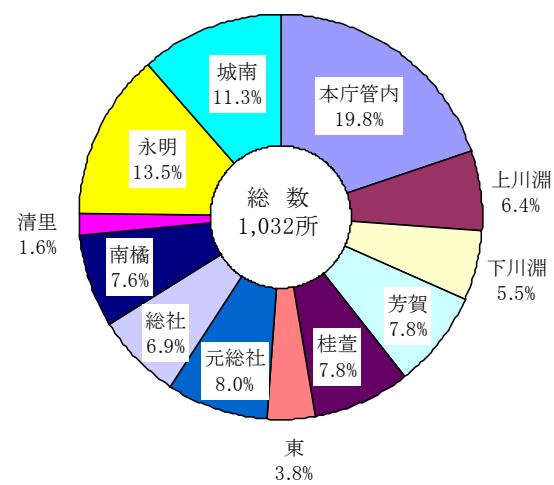
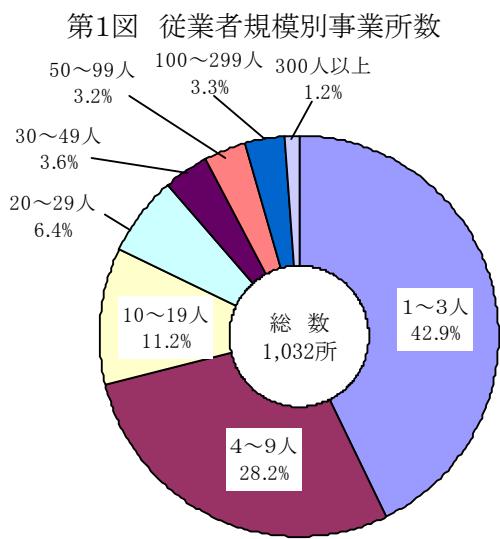
規模別にみると、「3 人以下」の事業所が 443 事業所（構成比 42.9%）で最も多く、次いで「4~9 人」の事業所が 291 事業所（同 28.2%）となっている。

(3) 地域別

地域別にみると、本庁管内が 204 事業所（構成比 19.8%）、支所・出張所管内が 828 事業所（同 80.2%）となっている。

また、支所・出張所管内では、永明地区が 139 事業所（同 13.5%）と最も多く、次いで城南地区 117 事業所（同 11.3%）、元総社地区 83 事業所（同 8.0%）の順となっている。

第2図 地域別事業所数



3 従業者数（全事業所）

(1) 業種別

部門別では、重化学工業 11,169人（構成比 53.2%）、軽工業 9,809人（同 46.8%）となっている。

また、業種別にみると、「食料品」が 4,353人（同 20.8%）と最も多く、次いで「輸送機器」3,840人（同 18.3%）、「金属製品」1,851人（同 8.8%）の順となっている。

(2) 規模別

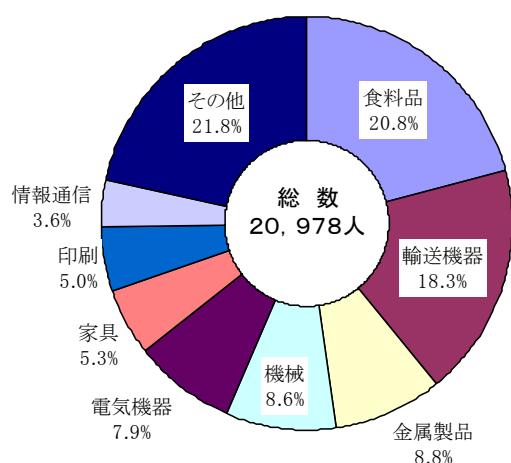
規模別にみると、「300人以上」の事業所の従業者数が最も多く 6,186人（構成比 29.5%）、次いで「100～299人」の事業所 5,344人（同 25.5%）、「50～99人」の事業所 2,227人（同 10.6%）の順となっている。

(3) 地域別

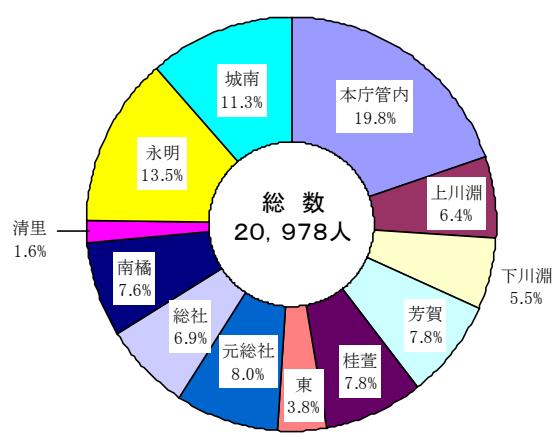
地域別の従業者数は、本庁管内 2,804人（構成比 13.4%）、支所・出張所管内 18,174人（同 86.6%）となっている。

また、支所・出張所管内では、元総社地区が 3,698人（同 17.6%）と最も多く、次いで永明地区 3,237人（同 15.4%）、総社地区 2,996人（同 14.3%）の順となっているが、この3地区で、本市全体の 47.3% を占めている。

第3図 産業分類別従業者数



第4図 地域別従業者数



4 製造品出荷額等 (全事業所)

(1) 業種別

部門別では、重化学工業3,395億円(構成比65.5%)、軽工業1,788億円(同34.5%)となっている。

また、業種別にみると、「輸送機器」が1,641億円(同31.7%)と最も多く、次いで「食料品」953億円(18.4%)、「電気機器」537億円(同10.4%)の順となっている。

(2) 規模別

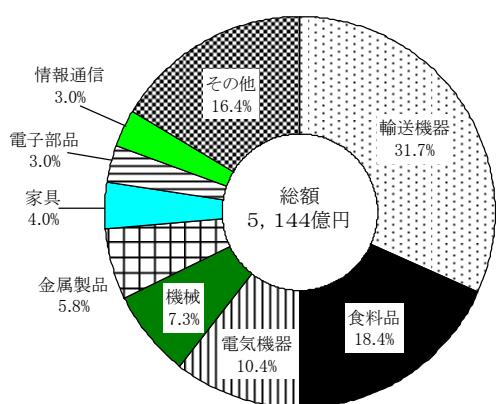
規模別にみると、従業者「300人以上」の事業所が2,133億円と最も多く、全体の41.2%を占めている。次いで「100~299人」が1,440億円(構成比27.8%)、「50~99人」が585億円(同11.3%)の順となっている。

(3) 地域別

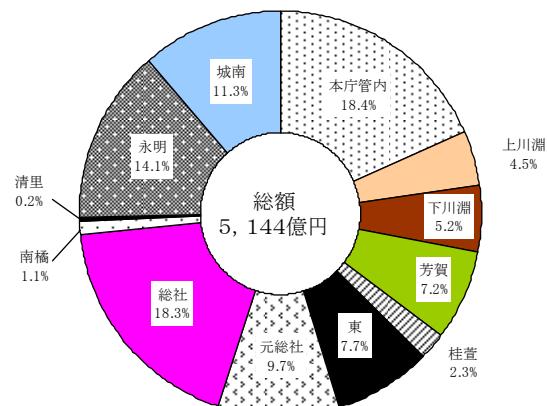
地域別の製造品出荷額等は、本庁管内946億円(構成比18.4%)、支所・出張所管内4,229億円(同81.6%)となっている。

また、支所・出張所管内では、総社地区が946億円(同18.3%)と最も多く、次いで永明地区731億円(同14.1%)、城南地区583億円(同11.3%)の順となっている。

第5図 産業分類別出荷額等



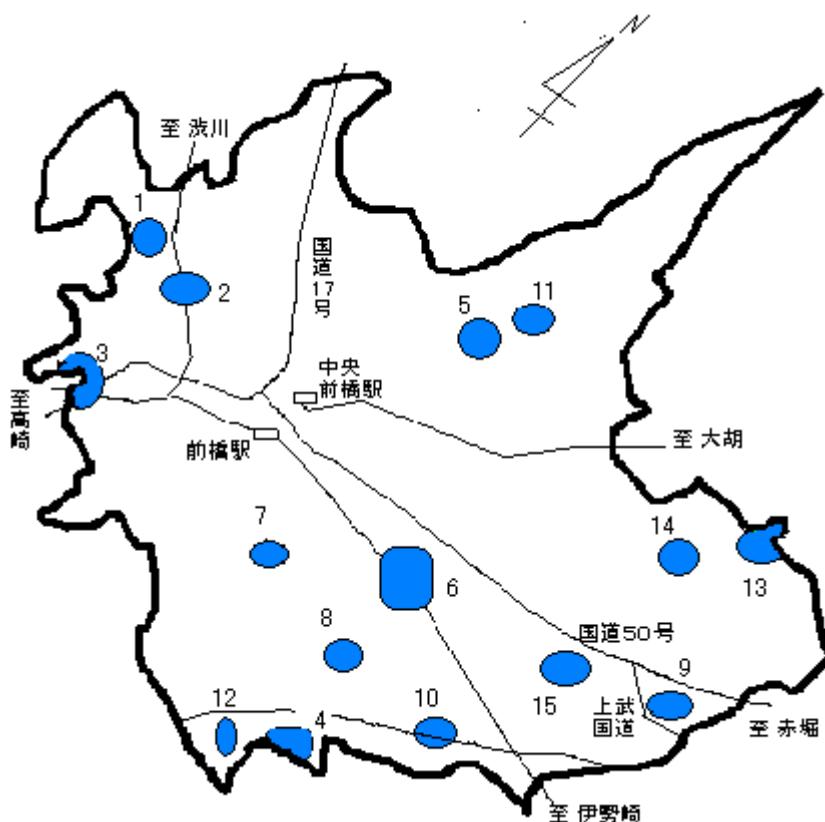
第6図 地域別出荷額等



5 工業団地（全事業所）

本市の工業団地は、15カ所に存在する。これら工業団地におけるじぎょう所数は、173事業所で、全体の16.8%となっている。

また、従業者数は10,788人で、全体の51.4%、製造品出荷額等は2,847億円で、全体の54.9%を占めている。



- 1 前橋第一工業団地 総社町総社の一部、高井町1丁目の一部
- 2 前橋第二工業団地 総社町一丁目の一部、大渡町一丁目・二丁目の一部
- 3 前橋第三工業団地 鳥羽町の一部、江田町の一部
- 4 力丸工業団地 力丸町の一部
- 5 芳賀西武工業団地 鳥取町の一部、小神明町の一部
- 6 東前橋工業団地 天川大島町の一部、上大島町の一部
- 7 朝倉工業団地 朝倉町の一部
- 8 西善工業団地 西善町の一部
- 9 城南工業団地 飯土井町の一部、東大室町の一部、西大室町の一部
- 10 東善・中内・中内第二工業団地 東善町の一部、中内町の一部
- 11 芳賀東部・五代工業団地 五代町の一部、小坂子町の一部、
- 12 下川淵工業団地 新堀町の一部、下阿内町の一部
- 13 荒砥工業団地 神沢の森の一部
- 14 泉沢工業団地 泉沢町の一部、下大屋町の一部
- 15 上増田工業団地 上増田町の一部、筑井町の一部